



2023年2月9日

各 位

会社名 株式会社タクマ
代表者名 代表取締役社長 南條 博昭
(コード番号6013 東証プライム市場)
問合せ先 経営企画本部 小林 寛幸
広報・IR部長
電話番号 06-6483-2602

2023年3月期業績予想の修正及び配当予想の修正(増額)に関するお知らせ

当社は、2022年11月10日に公表いたしました2023年3月期の業績予想及び配当予想につきまして、下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

1. 2023年3月期通期の業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 143,000	百万円 12,300	百万円 13,000	百万円 9,100	円 銭 113.70
今回修正予想(B)	143,000	13,500	14,500	9,700	121.20
増減額(B-A)	—	1,200	1,500	600	
増減率(%)	—	9.8	11.5	6.6	
(ご参考)前年通期実績 (2022年3月期)	134,092	9,928	10,647	7,434	91.53

(2) 個別業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 90,500	百万円 7,700	百万円 10,400	百万円 7,800	円 銭 97.46
今回修正予想(B)	90,500	8,600	11,400	8,100	101.20
増減額(B-A)	—	900	1,000	300	
増減率(%)	—	11.7	9.6	3.8	
(ご参考)前年通期実績 (2022年3月期)	83,669	4,739	6,838	5,508	67.82

2. 修正の理由

(1) 連結業績予想

当社グループの業績につきましては、売上高は前回（2022年11月10日）予想と同額となる見通しですが、損益面では、受注済みプラントの建設工事が順調に進捗しているほか、メンテナンスや新電力事業などのストック型ビジネスが堅調に伸びていることなどから、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益はいずれも前回予想を上回る見通しです。

(2) 個別業績予想

当社の業績につきましても、前述のとおり、受注済みプラントの建設工事が順調に進捗しているほか、メンテナンスなどのストック型ビジネスが堅調に伸びていることなどから、営業利益、経常利益、当期純利益はいずれも前回（2022年11月10日）予想を上回る見通しです。

●配当予想の修正について

1. 配当予想修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想	—	19.00	38.00
今回修正予想	—	24.00	43.00
当期実績	19.00		
前期実績 (2022年3月期)	18.00	18.00	36.00

2. 修正の理由

当社は、激化する市場での競争力を確保するため、企業体質の強化を図りながら、安定した配当を維持することを基本に、業績等を総合的に勘案し、利益還元を行う方針であります。

期末配当予想につきましては、2023年3月期の親会社株主に帰属する当期純利益が過去最高益を更新する見通しであること、及び足元の財務状況等を総合的に勘案した結果、前回（2022年11月10日）予想の19円から5円増額の1株当たり24円とさせていただき予定します。これにより、当期の年間配当金は、1株当たり43円（うち中間配当金19円）となる予定です。

なお、期末配当につきましては、2023年6月に開催を予定している第119期定時株主総会の決議をもって正式に決定、実施されることとなります。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績・配当額は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以上